

山びこ

YAMABIKO

2022
(令和4年)

2月号



 **東葛山の会**

No. 531

2月・3月 予定表	1
1月例会報告（出席者・議事メモ）・運営委員会まとめ	2～4
12月山行実績&コメント	5～6
山行案内(2月・3月・4月)	7～9
山行報告	
・ 矢倉岳（畑中）	10～11
・ 神楽山・御前山・菊花山（金子）	12
・ 入笠山スノーハイキング（菅原）	13
短歌「師走の山行」を振り返って（羽鳥）	14
思い出の山（山口幸）	15
ちょっと一言（鈴木か・間瀬）	16

表紙写真紹介

2021/4/18 撮影した弘前公園お堀端のソメイヨシノです。
桜前線を追いかけて角館から弘前を巡りましたが、見ごたえのある桜・桜・桜
に興奮の連続でした。
弘前地元の人が教えてくれた岩木山にネックレスを付けた様に見えると言
うオオヤマザクラの「世界一の桜並木」も見てみたいと思いました。開花は4
月下旬から5月上旬のようです。
～菅原恵子～

会報部からのお願い <表紙写真>

3月号は井上順之さん、4月号は山口幸雄さんです。
その際、100字程度の紹介文を添えて、前月20日までに、会報部（鈴木か）へ
提出してくださるようお願いいたします。

予定表2022年2月・3月

		2 月		3 月	
1	火			1	火
2	水	山行部会 (中止)		2	水
3	木			3	木
4	金			4	金
5	土			5	土
6	日	三浦富士ウォーキング (中止)		6	日
7	月			7	月
8	火			8	火
9	水			9	水
10	木			10	木
11	金	建国記念の日		11	金
12	土			12	土
13	日			13	日
14	月	例会(中止)		14	月
15	火			15	火
16	水	運営委員会		16	水
17	木			17	木
18	金			18	金
19	土	四阿屋山 (秩父)・・・(中止)		19	土
20	日			20	日
21	月	編集会議 (9:00~11:00)		21	月
22	火			22	火
23	水	天皇誕生日		23	水
24	木			24	木
25	金			25	金
26	土			26	土
27	日	三浦アルプス (中止)		27	日
28	月			28	月
				29	火
				30	水
				31	木

※:2022年4月山行予定

★4/9 (土) 吾国山・難台山・愛宕山 (45周年記念山行)・・・4/10 (日) 予備日

★4/12(火)裏筑波・・・(雨天中止)

※県連より・・・★3/5 (土) 県連総会 (Zoom) ★4/2(土)・・・県連雪上訓練

- 2) 会報部 (梅田)
 - ・みちしるべ (45周年記念誌) 原稿依頼のメール配信済み
 - ・表紙の写真も募集 (一人1~2枚)
- 3) 山行部 (菅谷)
 - ・2/2 山行部会…5月会山行検討 関係者参加のこと
- 4) 県連 (羽鳥)・12月の理事会は千葉ニュース参照
登山時報はネットで見られる方向で検討

5. その他

- (安彦)・2/19・20 前項連盟総会 3/5 県連定期総会 (オンライン)
 - ・会のお金の口座について…口座を開くのは見送る方針→新通帳は作らず
45周年記念事業等での使用で、残金が減っていくため
 - ・永年活動者 (25年以上在籍) は4名…記念式典で表彰の予定
 - ・山岳遭難セイフティカード配布
 - ・今後のコロナ対策…緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の期間中・解除後2週間程度は会山行は中止 個人山行は各自の判断で実施
 - ・野田市 武神館紹介
- (岡部) 1/17 よりゆうちょ銀行で硬貨の取り扱いに手数料がかかる。
→公民館利用料支払いをカード払いにできないか

運営委員会まとめ

1月19日 (水) Zoomにて運営委員会開催。話し合いの結果の報告

1) 『2月会山行』中止

①2月6日 (日) 三浦富士ウォーキング

②2月19日 (土) 四阿屋山

③2月27日 (日) 三浦アルプス

1月21日 (金) ~ 2月13日 (日) に、1都3県の首都圏を始め多くの県等で『まん延防止等重点措置』が適用となる。昨年2021年の夏に、コロナ禍での会山行について、会として示した基本的な方針をもとに。会山行の中止を決めた。

次の状況の場合、会山行を中止にする。該当地域：千葉県及び山行目的地など。

- ①緊急事態宣言発出中
- ②まん延防止等重点措置発出中
- ③上記2つに準じる措置発出中

④上記3つが解除後約2週間程度

但し、『**個人山行**』は、**会として特に制約（規制）をしない**。

会員個人個人の判断で実施又は自粛をするように。

尚、3月以降については、コロナ禍の状況を見て改めて協議したい。

2) 『2月例会』と『2月山行部会』中止

コロナ禍の状況で、鎌ヶ谷市中央公民館の閉館時間が、午後5時になった。

期間：1月24日（月）～2月28日（月）＜5週間＞

会場の確保が難しいこともあり、2月は中止。

①2月2日（水）山行部会

昨年2021年5月の会山行が中止になったので、

その計画を担当者と山行部の間でメール交換し調整する。

②2月14日（月）例会

最低限必要な連絡事項などをメール配信で行うことで、対応したい。

尚、『**会報編集会議**』は、**予定通り実施**。

3) 鎌ヶ谷市中央公民館『部屋利用料金』支払い方法

その回答は、『**窓口現金支払いのみ**』とのことだった。

4) 入会問い合わせ者の対応

説明会などをした後に、入会の意思を確認（入会申込書受理）し、
必用なお金（東葛山の会費、スポーツ安全保険掛け金、労山基金寄付金等）
を入金した後に、正式な手続きを行うようにする。

仮に、正式入会手続きをする前に、山行に参加する場合は、従来行っている
『**労山短期掛捨てプラン**』等で対応する。また、より簡単に手続きのできる保
険を併行して検討する。

＜例＞『**三井住友海上ワンデーレジャー保険**』など

5) 会創立45周年記念事業の進捗状況

6) 西丹沢モロクボ沢落石事故報告書作成

『**事故報告対策委員会（仮）**』を立ち上げて進めていく。



セツフンソウ

2021年12月 山行実績 & コメント

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
1	日光・高山(たかやま)	ハ	3	個	4	安田、菅谷、江崎、嶋本
<ul style="list-style-type: none"> 参考タイム 新鎌ヶ谷―東武日光―竜頭の滝上(10:00)…高山(11:30-12:40)…熊窪分岐(13:30)…幕張峠(13:40)…竜頭の滝上(14:12)―東武日光―新鎌ヶ谷 日陰ではうっすらと新雪が残り、青空に枯れ木が手を伸ばしている。冷たい空気の山道を登っていくと中禅寺湖の見える山頂に到着。枯葉の中に冬の陽を探して昼食にする。山頂から熊窪分岐まではかなり急な谷をジグザグを切って下り、下りきると小田代ヶ原。枯れたブナやミズナラの林を竜頭の滝上のバス停まで歩く。時間があれば滝見物も。 						
2	皆野アルプス 破風山(はっぷさん)	ハ	5	会	30	四元、桐生、間瀬、村田、安彦、加藤、鈴木か 嶋本、梅田、田節、金子、伏見、五十嵐朝、 菊池、菅谷、菅原、柳、前田延、羽鳥、井上勝 清水、畑中、岡登、八巻、山岡、五十嵐幸、 三橋、永木、山脇、笹
「やまびこ」1月号に掲載						
3	矢倉岳(やぐらだけ)下見	ハ	12	個	4	畑中、柳、猪狩、蓮見 他1名
山行報告 P 参照 (畑中)						
4	鎌ヶ谷市内ウォーキング	ウ	14	会	7	入江、高見、八巻、山岡、村上、三橋、 松本 他1名
<ul style="list-style-type: none"> 参加：7名、会員外北川さん 当日は15時頃から降雨の予想、実歩3時間に付きウォーキングは終了と見通せたので、9時予定通り出発。途中、市制公園でトイレ休憩。郷土資料館で諸資料を拝見、稲荷神社に着いた頃、ぽつぽつ雨が降り始めた。貝柄山公園に着いた頃本降りとなった。ここで小林さんが合流。12時前だが早めの昼食とする。今日の目的の一つである公園内の遺跡を見学。教育委員会の説明板が有るが、文字が不透明で役立たず。教育委員会の管理不良。誰も意見を言わないのか。雨もひどく成りここにて解散とする。本日は消化不良気味のウォーキングとなったが、止むを得ないか。久しぶりで北川先輩のお顔も拝見、皆さんも喜んでいた。 						
5	高川山(たかがわやま)	ハ	15	個	4	桐生、五十嵐朝、五十嵐幸、羽鳥
<ul style="list-style-type: none"> とっても寒い朝でした。久々に青春18きっぷを使いました。誰かが 青春81きっぷ?? 澄んだ空気に真っ白にお化粧した『富士山』。山頂に立つと、皆「うわー」と歓声をあげましたね。大月駅までの長い下りの歩きです。(桐生) 						

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
6	神楽山(かぐらやま)・御前山(ごぜんやま)・菊花山(きっかさん)	ハ	19	個	4	蓮見、前田延、鈴木か、金子
山行報告 P 参照(金子)						
7	黒川鶏冠山 (くろかわけいかんざん)	ハ	20	個	4	安田、菅谷、伏見、嶋本
<ul style="list-style-type: none"> 参考タイム 船橋(6:53)―石和温泉(9:05-9:45)―レンタカー―柳沢峠登山口(10:45)…六本木峠(11:35)…横手山峠(12:10)…展望ポイント(12:40)…鶏冠山(黒川山)(12:45)…横手山峠(昼食 13:45)…六本木峠(14:25)…登山口(15:13)―石和温泉―新宿―船橋 塩山にはJRのレンタカーがないので石和温泉まで行く。登山口まで行き準備をして出発。初冬の寒さを感じる。歩き始めるとうっすらと雪の積もった地面が凍りつき、大きな霜柱ができていた。道はずーっと平坦で広い。けっこう距離があり、道が交錯しているが、道標も多く、迷うところはない。樹林の中の道なので周囲の展望は少ないが、途中、富士山に見える地点があった。最後に横手山峠から上ると山頂らしきところに出る。ガイドなどでは最後に岩場があるというが、それらしいところがない。地形図では展望台に三角点があるので、そこを鶏冠山の山頂とした。 家に帰って調べると、展望台から南、西、北の三方に平らな尾根が出ており、その北北東に出る尾根を5～6分行くと岩場を経て神社があり、そこにも鶏冠山の標識が出ていた。山名の由来である鶏冠は、東方(大菩薩峠?)からは三つの尾根にそれぞれある出っ張りが鶏冠のように見えるためだろう。日向を探してお昼を取り、ゆっくり下山した。 帰路に大菩薩の湯に入って冷えた体を温めた。もともと少ない柳沢峠まで上がってくるバスの本数が、11月を過ぎるとなくなるので注意する。 						
8	丸沼高原スキー	雪	21~22	個	1	羽鳥 他1名
<ul style="list-style-type: none"> 長岡在住の友人と上毛高原で落ち合い、初滑りの「丸沼高原」でした。リフトの稼働はまだ半分でしたが、雪は70cm位で足慣らしには十分でした。平日でしたが人出もありました。宿泊は久々の「みやま旅館」。一回り年上の団体7人と二組の客でした。「オグナほたか」はオープン前のため二日とも丸沼高原スキー場。無理せずゆっくりと滑りました(宿からのリフト割引券付)。 						



山行案内

2月の山行予定

***三浦富士 (183m・横須賀) ウォーキング 中止**

日 時：2月6日 (日) 雨天中止

担 当：(CL) 山岡、(SL) 入江

***四阿屋山 (あずまやさん) 771m ややゆるい山 (体☆) 中止**

日 時：2月19日 (土) 予備2月20日 (日)

担 当：(CL) 蓮見、(SL) 菊池・金子

***三浦 (みうら) アルプス 体☆☆+危技★ 中止**

日 時：2月27日 (日) 雨天中止 (2月25日にメールで連絡)

担 当：(CL) 永木、(SL) 山口洋子・清水・江崎

3月の山行予定

***雨巻山 (あままきさん 533.3m) ややゆるい山 (体☆☆)**

短いながらも岩場・鎖場・急登などあるが、歩きやすい登山道で、危険箇所は特にない。春はカタクリの花などあり、足尾山・御嶽山・雨巻山・三登谷山の低山の縦走が楽しめる。

日 時：3月19日 (土) 雨天中止

交 通： 集合・出発…鎌ヶ谷市役所・総合福祉センター 5時30分

(往 路)：観光バスによるバスハイク (中型バス使用)

鎌ヶ谷市役所・福祉センター前 5:30==常磐道、柏IC==友部SA休憩==
笠間西IC==大川戸駐車場 8:00

(復 路)：大川戸駐車場 14:00==笠間西IC==友部SA休憩==柏IC==
鎌ヶ谷市役所 17:30 予定

コース：大川戸登山口 (登山開始 8:30) …60 足尾山…40 分岐…50 雨巻山山頂 (11:00~11:30)
…60 三登谷山…40 大川戸駐車場 (下山予定 13:30)

エスケープルート…何か所かあり、どのルートも20分程度で林道 (舗装路) に出られる。

歩行時間：4時間10分 (休憩含まず) 累計標高差・登り 723m 下り 723m

交通費：6000円 (20人の場合) 参加人数により変動あり 会からバスハイクの補助あり

*参加者が15人未満の場合、中止とする。

キャンセル料…3日前から前日まで：参加費の50% 当日：参加費の100%

昼食1食分+行動食 入浴無し

担 当：(CL) 前田節 (SL) 伏見 五十嵐朝

*平標山 きつい山 (体☆☆・危技★)

積雪期の春山で、好天なら苗場や谷川が輝いて見えるが、天気の変化が大きく、標高も2千メートル近いので、荒れると厳しい。

日時：3月26日(土) 雨天中止

交通：集合：6:20(東京駅ホーム・上野から乗車の人は車内で連絡) 解散：越後湯沢

(往き)：東京6:36(上越新幹線たにがわ401号)―越後湯沢8:05

南越後交通バス8:20―平標山登山口8:54

(帰り)：平標山登山口(16:40)―越後湯沢(17:18)―東京

コース 平標山登山口(9:10)…新道登山口(10:20)…平標山の家(11:30-12:00)…平標山山頂

(13:00)…平標山の家(13:30)…新道登山口(14:30)…平標山登山口(15:30)

歩行時間 登り(1000m、3.5時間)、下り(1000m、2.5時間)

危険：小屋のあるコースを往復し、悪天や具合の悪い人が出た場合に対応しやすくした。

距離は長い危険は少ない。

装備等：冬山装備(防寒、防風、手袋、帽子)、ピッケル(ストック)、アイゼン

概算費用：JR東京―越後湯沢(往復乗車券)+自由席特急券 約10000円

バス 越後湯沢―平標山登山口 (往復1220円・Suica不可)

その他：昼食：1食(+行動食) 下見：2020年11月6日(下見)

担当：(CL)菅谷、(SL)永木・安田・赤塚

菜の花と桜を愛で大多喜町を歩く

大原から「いすみ鉄道」に乗り菜の花と桜を愛でながら大多喜で下車し、大多喜城下を散策する。

日時：3月30日(水) 日帰り(雨天の場合は中止)

交通：現地集合、現地解散

(往路)：東武鎌ヶ谷6:18―船橋6:28_6:37(快速)―千葉6:51_7:10(上総一ノ宮行)―上総一ノ

宮7:59_8:03(安房鴨川行)―大原8:20_8:25(いすみ鉄道)―大多喜8:55

(復路)大多喜14:29(いすみ鉄道)―大原14:58_15:20(上総一宮行)―上総一ノ宮15:37_15:39

(快速東京行)―蘇我16:18_16:21(快速久里浜行)―船橋16:47_16:55(東武線)―鎌

ヶ谷17:05

コース：大多喜駅前(観光案内所)―大多喜城一町巡り

費用：約4,000円

その他：昼食、飲み物を持参

担当：(CL)羽鳥、(SL)山岡

4月の山行予定

2022年45周年記念山行

*吾国山・難台山・愛宕山

吾国山(かたくり)・難台山(山桜)・愛宕山(桜)

日時：4月9日(土) 予備日4月10日(日)

・山の特徴：滑りやすいところがあるが、特に危険なところはない

- ・ 難易度により 4 コースから選択

交 通

- ① 柏(6:32)—友部(7:43-7:52)—福原(8:09)…(0:50)…吾国山登山口…(0:50)…吾国山…(0:30)…道祖神峠…(0:65)…難台山…(0:50)…団子石峠…(0:35)…南山展望台…(0:30)…愛宕山駐車場 (5 時間 10 分・休憩含まず、14:00 到着予定)
- ② 柏(7:34)—羽鳥(8:34-8:45)—関鉄グリーンバス—恋瀬小学校前(9:05)…(0:60)…道祖神峠…(0:65)…難台山…(0:50)…団子石峠…(0:35)…南山展望台…(0:30)…愛宕山駐車場 (4 時間、14:00 到着予定)
- ③ 柏(8:31)—羽鳥(9:37-10:10)—関鉄グリーンバス—平沢(10:25)…(0:60)…団子石峠…(0:35)…南山展望台…(0:20)…見晴らしの丘…(0:20)…愛宕山駐車場…(0:20)…愛宕山…(0:20)…愛宕山駐車場 (3 時間、14:00 到着予定)
- ④ 柏(9:41)—岩間駅(10:56)…(0:60)…愛宕山…(0:20)…愛宕山駐車場 (1 時間 20 分、13:00 到着予定)

復 路：愛宕山駐車場…(0:50)…岩間駅

エスケープルート：途中の道祖神峠、団子石峠からタクシー

交通費概算：約 3000 円～4000 円

交通費詳細：JR 柏—羽鳥 990 円、柏—岩間 1166 円、柏—福原 1518 円

関鉄バス：羽鳥—平沢 409 円 羽鳥—恋瀬小学校前 525 円

その他：昼食：1 食

愛宕山駐車場で集合、会合を持つ

担 当：(CL) 菅谷、(SL) 江崎・嶋本・菊池・前田延・小林

*裏つくば周遊 ウォーキング 体☆

カタクリとニリンソウが期待できるコース

日 時：2022 年 4 月 12 日 (火) 雨天中止

交 通

(往 路)：新鎌ヶ谷(東武) 6:36—6:53—柏 7:01_7:06—流山おおたかの森 7:19_7:45

(つくばエクスプレス) —7:45 つくば着

バス 8:00—つつじヶ丘 8:50

(復 路)：往路を戻す(バス) つつじヶ丘 15:00 予定

コース：つつじヶ丘…裏つくばハイキングコース(1:00) つくば高原キャンプ場手前に入る(地図上に載っていない)…40 キャンプ場からの合流を下る…30 つくば高原キャンプ場

帰路はアップダウンの少ない道をつつじヶ丘に戻る 1:00

歩 程：コースタイム：約 3:10

エスケープルート：キャンプ場までの往復

交通費概算：約 3700 円

担 当：(CL) 桐生・八巻・岡部

県連関係予定行事

県連総会 3 月 5 日 (土) PM13:00~16:00・・・ZOOM

県連雪上訓練 4 月 2 日 (土)

矢倉岳リーダーデビュー！

畑中眞澄

(2021. 12. 12. 下見) (2022. 1. 9. 本番は残雪のため中止)

前年度のゆるい山の矢倉岳、コロナのため今年に持ち越し、猪狩さん、柳さん、私の10歳違いの3人で担当。同じ月のきつい山の入笠山とは検討会での調整で、降雪などを考慮し同じ週の日程になりました。

役割分担は猪狩さんの案で「世代交代しましょう！」と私が初リーダーの役を担うことに(動揺)。近くの金時山には3度程の登山があるが、松田側からの登山は初めてで路線バスの乗り換えなどが複雑。

やはり下見は必要でした。猪狩さんの友人と蓮見さんを含め天気の良い日、白い富士を望みながら快調に歩く。頂上では登山道の整備をしているボランティアさんの説明を受け、女性に手作りのバッチまでいただいて嬉しくなりました。何があるかわからないのが登山なのでしょう。地蔵堂への下りのファミリーコースのすぐ近くで銃声が確か4発！ 2匹の犬が後ろから追い越して行く。少し行くと葉っぱの上に血痕が！

私は先を急いだが後ろが立ち止まって何やら・・・猟師と猪狩さんが話している。私は鹿の死骸は見なかったが他の方は目にしたと。少し歩くとまた何人かの猟師と会い猪狩さんが何やら話している。本数の少ないバスに間に合うか心配。なんとか間に合いほっとはしたが、鹿狩りの件で柳さんが南足柄市に問い合わせることになった。

ネットで調べると有害鳥獣駆除の実施で猟友会に依頼しているらしい。

柳さんの問い合わせによると会山行の当日も実施日にあたるので、「登山道近辺での発砲はやめてほしい」と訴えてもらったが心配は尽きない。



(2022. 1. 5. ぶらり万葉公園)

さて、下見のとき歩き残した万葉公園と足柄古道、気になって仕方がない。コロナ禍で外を歩かなくなりました。友達を誘いまた雪の富士を眺めに行きました。平日のせいか会う人も少ない。普段着で歩く私達と、同い年ぐらいのご夫婦に会う。ご主人は週に2回近辺を歩いていると！！私の帽子につけてる矢倉岳のバッジを見てボランティアのバッジとわかり大喜び。「会山行の日も歩くからまた逢いましょう」と楽しい出会いがありました。鹿狩りの件を伝えたがあまり気にしてる様子はなかったです。



次の日、南関東は時期的には早く大雪、冷えて雪は溶けそうにない。当然、矢倉岳付近も降っている。7日の朝、猪狩さんが市役所に問い合わせると、登山にはアイゼンが必要とアドバイスを受ける。スマホのヤママップのアプリで活動報告はないか見たがまだなかった。今日(1/5)が催行決定の日なので夜までには決めないといけない。オミクロン株は感染力が強い。今回を逃したら会山行はしばらく行けないのではないかと考え、なるべく催行したかったので個人山行に変更して募集しなおした。アイゼンと雪道ということで、係3人の他は2人の希望があっただけなので慎重に考えて中止にした。

8日に見たアプリでは1人の活動報告がありアイゼンなしで歩いていた。9日には4件の活動報告がありもちろん少し雪は残っているが普通に歩けたようで少しがっかりだが、オミクロン株も日増しに増え混み合う電車利用も心配で中止で良かったのかとも思う。

さて、使えなかった青春18キップの残り1枚で、東京を通らない空いていそうな常磐線でどこに行こうか？

かぐらやま ごぜんやま きっかさん
神楽山(673.8m)・御前山(730m)・菊花山(643.7m)

日 程：2021年12月19日(日)

参加者：蓮見・前田延・鈴木か・金子(記)

天気予報は晴れ。風もない事を期待しつつ8:52 猿橋駅にて全員集合。気温の低さに12月を感じるが雲ひとつない青空に感謝し、岩殿山を眺めながら舗装道路をしばらく歩く。登山口に渡る際、カーブをしているため見通しは悪いが車は少ないので注意しながら道を横切る。

いきなり中々の急勾配。アツという間に暑くなり体温調節のため数分間の休憩。一時間程で神楽山到着。特に展望はなくアンテナ跡を見て御前山を目指す。次の御前山では富士山の眺望に期待したが、いざ岩場の頂上に着くと富士山のてっぺんは雲に覆われている。他は晴れているのに・・・まあこれも味があるか。展望はとても良かった。

その後、沢井沢の頭へ。その近くでヤママップにも昭文社の地図にも載っていない謎の道がかつ子さんが発見。非常に落差のある下り。落ち葉で地面は見えないが赤いリボン、木にマークがたくさん付いており、何処へ繋がっているのか興味深かった。謎のまま。

菊花山の頂上も展望はとても良いが岩場。休むスペースは数名分しかない。風はあったが陽が温かかったので、そこで昼食。その後、急な下りが続いたが見通しは良く、時々富士山を見るが雲が移動する事はなかった。麓近くでは、のんびりと誰にも管理されていない朽ちたお社“菊花山”を見学したり、立派なお寺“無辺寺”に立ち寄りながら14:30 大月駅へ到着となる。

人気があるのだろうか、割とすれ違う人が多かったように思う。全般的に距離は短い、まあまあ急登・下り、程良くアップダウンあり、ロープあり、細尾根が多く、ほとんど気を抜く事ができず楽しかった。

所々狂い咲き？の朱色のつつじが目を和ませてくれたが、他にも延津子さんとかつ子さんが色々な植物の名前を言っていたのに、いつも通り、何も憶えていない。自分が情けない。蓮見さん、計画・声掛けをありがとうございました。



謎の道

入笠山スノーハイキング

参加者：鈴木か、五十嵐(夫妻)、江崎、永木、嶋本、清水、猪狩、安田、羽鳥、菅原(記)

交通：船橋 6:53→9:42 富士見 富士見 10:00～(シャトルバス)～富士見パノラマリゾート ゴンドラ山麓駅…10分…10:45 ゴンドラ山頂駅

1月13日(木曜日)、オミクロン株の市中感染が増えていた頃でしたが船橋からあずさ3号で出かけました。

乗車率は往復とも30%位だったと思います。(帰りあずさ50号千葉行き)

一番気になる登山指数は「てんきとくらす」で2日前のCから当日の午前A、午後Bにと良くなってきていました。

ゴンドラ山頂駅を11時過ぎ出発、約1時間でマナスル山荘へ。数日前からの新雪を踏みしめて心地の良い雪上ハイキングでした。お腹がすいてきたのでマナスル山荘で温かいもので昼食休憩を取るようになったものの、山荘は閉まっていた残念！仕方なく、外のテーブルとベンチの15cm程積もった雪を払ってザックをおろしての立ランチタイムは短時間で済ませ、午後のハイキングスタートです。

山頂を目指して暫く登ると息が荒くなってきました。風も強くなってきて前方を見ると吹雪に、山頂方向は真冬の様相でした。先頭の安田さんから「じいちゃん、ばあちゃんの遊びはここまで・・・」と、号令がかかり下山となりました。ワカンを履いてくワシャワシャ下ると楽しかったです。湿原の吹き溜まりでは雪につまずいてしまうほど潜ってしまい、思わずはしゃいでしまいました。真っ白な雪原では全員が童心に返っていたようです。

15:00 発のシャトルバスで富士見駅に戻り、小淵沢へ移動後あずさで帰途につきました。好天の山頂には立てなかったけれど貴重な経験をさせてもらえて感謝です。参加の皆様、ご協力ありがとうございました。



「師走の山行」を振り返って

羽鳥健一郎

(皆野アルプス破風山)

紅葉の名残惜しみて秩父路の皆野アルプス師走山行
十二月皆野アルプス尾根歩き木洩れ日を浴び光る紅葉
冬晴れの破風山の頂で遥かに望む両神山よ



(山梨の高川山)

初めての「青春18きっぷ」にて高川山へシニア仲間と
感嘆の声次々と響きたる富士山仰ぐ高川山に
目交いの雪化粧せし富士^{まなか}仰ぐ高川山は特等席よ
晴れ渡る高川山の山頂で秀麗富士を仰ぎ昼餉に



(宝篋山～鬼越山～小町山)

小町山サンタの帽子被りたる若き女子らはスマホにポーズ
十二月登り納めの宝篋山数えてみれば今年九度も
冬晴れの宝篋山の頂で双耳の筑波^{つくば}山仰ぐ年の瀬

思い出の山

山口 幸雄

初めての海外の旅――憧れのスイスへ

成田空港―アンカレッジ(給油)―アムステルダム(ヨーロッパのハブ空港)―スイスのチューリッヒへの飛行。

前半はマッターホルン麓の町ツェルマット泊です。

富士山より高いクラインマッターホルン(3834m)、ゴルナーグラート展望台(3135m)、逆さまッターホルンの湖リッフェルゼのハイク、名峰スイス最高峰マッターホルンを観ながらのお花畑のハイキングは最高。ツェルマットは電気自動車以外の乗り物は禁止です。騒音もなくエコの町です。

氷河特急、郵便バスでフルカ峠越えの時は、夕立が凄い中の移動で、夕立と大雨の時だけできる滝を沢山観ることができ感動。

ベルナー・オーバーラント地方にある崖の上に建つ人口450人の静かな村、放牧された牛が寝ころぶ牧歌的な町ミュレン泊です。ホテルのベランダからは3名峰が正面に見えるビューポイントです。

ヨーロッパで最も高い位置にある鉄道駅ユングフラウヨッホとアイスパレスへの旅は氷河と、雪が新鮮でした。お花畑のフラワーハイクを満喫しました。

写真で思い出すのは防寒具、雨具です。当時のツアー案内の準備をする物を見返したらヤッケと上下のカップとありました。ビニールのジャンパーの上着です、ゴアテックスではありません。だいぶ昔の懐かしい思い出の絵です。



3月号は前田悟さん、4月号は清水さんです。前月の20日を目安に加藤までお願いします。

ちょっと一言

鈴木 かつ子

「サイフ落としても定期落とすな」といわれている日本一高運賃の北総鉄道が10月1日より値下げになる。

特に通学定期は▲64.7%、現行運賃15000円が、なんと！5000円になる。

通勤定期はそれほど下がらず▲13.8%、定期外▲11.6%。

具体的には初乗り210円→190円で▲20円

新鎌ヶ谷～白井376円→330円で▲46円(ICカード)

新鎌ヶ谷→ニュータウン中央580円→480円で▲105円(ICカード)

諦めていた値下げの理由は沿線住民の長年による高運賃負担の結果、累積損失が解消できる見込みになったことにある。それでも値下げ後の普通運賃は京成本線の2倍の高さである。

都心、羽田、成田に直結で便利な北総鉄道、10月1日を心待ちしている一人である。

間瀬 芳枝

1月6日東京都心で大雪となり、あっという間に一面の雪景色。しかし都会の人々は雪道や凍った道に慣れていないため、首都圏のこの日だけで1,300人以上が負傷している。そこで雪道を歩くときの注意ポイントを挙げてみた。

滑りやすい場所を認識する、1) 横断歩道の白線 2) 車の出入りのある歩道、例えば駐車場の出入り口やガソリンスタンドなど 3) バスやタクシー乗り場 4) 坂道、特に下り 5) ロードヒーティングの切れ目など

次に安全に歩くには 1) 小さな歩幅でペンギン歩き 2) 重心をやや前に置き、靴の裏全体を路面につけて歩く 3) 転んだ時のために帽子や手袋をつける 4) ポケットに手を入れない、両手をあけておく 5) 飲酒時はバランス感覚が鈍るので危険 6) 急がず焦らずゆっくり歩くなど、皆さんは大丈夫でしたか？

3月号の担当は五十嵐幸治、朝子ご夫妻です。

(2月20日までに柳 嗣穂宛て原稿をメールにて送付お願いします。)

(ヤナギ ツギホ norinatsul130@gmail.com)

編 集 後 記

「・・・年内には収束するかも…の願いもむなしく、感染者数は日々増えて不安がつゆる年末でした。2021 年は初詣も密とならないよう分散参拝の呼びかけがあり、子供たちや孫たちも集まりを避け、とにかく一日も早い新型コロナ終息を願う年明けとなりました。・・・」

これは昨年 1 月の編集後記の一文です。あれから 1 年、終息するどころか感染爆発のさなか東京オリンピック・パラリンピックも慌ただしく過ぎ、ようやく減少傾向の年末に。来年こそはと希望が見えかけましたが、年明けとともに感染者の増大はうなぎのぼり。ある知事は「右肩上がりどころか、垂直上がりです。」とのコメント。

当会の創立 45 周年記念誌の編集作業が始まりました。新型コロナが終息し、みんなの顔がそろそろ記念山行・式典を迎えたいものです。 せ☆こ

東の隣接地に家が 2 軒も建ち、東側の空が狭く感じられます。
43 年も馴染んできた景観も変わってしまいなんとなく落ち着きません。
お隣の奥様が高齢で施設に入られ家を処分された為です。あと何年かしたら我が家もこんな運命になるのでしょうかね。
家の取り壊しから建売住宅の新築までの 5 か月間、騒音に悩まされながら複雑な思いで過ごしました。庭でミカンをついばんでいるかわいいメジロをボーッと見ながら色んなことを考えてしまいます。 前田えつこ

原稿作成要領

用紙設定 A4

余 白 上下左右 30mm

フォントサイズ MS明朝 12P

※原稿締め切り、毎月 20 日までにお願いします。

<担当>鈴木か、前田せ、山岡

手書きも大歓迎です。会報部員に渡して下さい。

発行日 令和 4 年 2 月 1 日

発行者 東葛山の会

会 長 安彦 秀夫

編集者 梅田 尚志